

年に1度の感謝祭

4/21

三ツ星キャンプ場で三ツ星祭りが開催されました

NPO法人かわね来風主催の三ツ星祭りが今年も開催されました。

会場では景品付きのゲームやフリーマーケットのほか、かまど炊きのタケノコご飯が無料で振る舞われ、キャンプ場の利用者や近隣の住民などで大賑わいとなりました。

なかでも、キャンプ場内の釜で焼き上げるピザづくり体験は、あっという間に定員が埋まるほどの大人気となり、生地をのぼしたりトッピングしたりと楽しそうに挑戦している家族連れや子どもたちの姿が見られました。



●ピザをつくる親子連れなどで大賑わいの会場

4/27

大井川の恵みと源流部の状況を学ぶ

千年の学校「大井川の源流を学ぶ講座」が開催されました

第15期5回目となる今回の講座では、7人の学生が普段あまり目にすることのできない大井川の源流部を見学しました。

講師として静岡県環境学習指導員の小澤節子さん(下泉)を迎え、大井川の利水の状況や源流部の河川環境、周辺山腹の状況のほか、リニア中央新幹線関連施設の建設現場を見学しました。

また、大井川最上流部にある田代ダムの見学では、東京電力甲府事業所からダムの役割や施設の概要についての説明を受けました。



●田代ダムで説明を受ける千年の学校の学生

東海大会の前哨戦

5/2

静岡県高等学校総合体育大会カヌー競技が開催されました

奥大井接岨湖カヌー競技場において開催された本大会は6月の東海総体の予選として開催されたもので、川根高校と焼津水産高校からあわせて36人の選手が参加しました。

高校からカヌーを始めた1年生にとっては最初の大会となりましたが、一時競技が困難なほどの強風に見舞われたことから、一部の日程を省略して実施されました。

今回の大会で各種目の決勝に参加した選手は、6月22日に本町で開催される東海総体に県の代表として出場することになります。



●転覆を防ぐための補助具を付けて競技に挑む1年生

町内に新たな企業が参入

4/14

奥泉に新たなサテライトオフィスが開設されました

東京に本社を持つコンサルティング会社が奥泉地区の空き家を利用したサテライトオフィスを開設。事業開始に合わせて記念式典が催されました。

今回オフィスを開設したのは経営コンサルティングを本業とする(株)Arinos(アリノス)で、新たに立ち上げた農業関連事業のうち商品開発などを実施する拠点として、当面は1~2人の社員が常駐する形で運営を行い、将来的には町内での雇用などにより事業を拡大していくことが期待されています。

現在は町内に点在する耕作放棄された茶畑を改植し、ユズの生産拡大とそれらを加工した新商品の開発などを計画しており、6月にはユズを原料にした入浴剤を販売開始する予定となっています。

今回の開所式に出席した鈴木敏夫町長は「町の課題解決への大きな一歩になるのではないかと感じている。町外からの若い力と町民との協働による地域の活性化が図られることを期待したい」と話しました。

本町にサテライトオフィスが開設されるのは、平成29年4月のゾーホージャパン(株)に続き2社目となります。



●空き家をリノベーションしたサテライトオフィス



●式典には地区の方々や誘致に協力した関係者などが出席しました



●式典では記念植樹としてオフィス前の畑に主力商品となるユズの苗木が植えられました。



●「これから地に根を張りビジネスをしていく。ぜひとも協力を願いたい」とあいさつする(株)Arinosの古屋由也代表取締役